

### スタート手順

#### A ログイン手順

- 「Market Link」の URL([https://demo.aft.co.jp/external-rsm/retail.jsp?br\\_id=0&l\\_id=ja](https://demo.aft.co.jp/external-rsm/retail.jsp?br_id=0&l_id=ja))を開いて下さい。
- ログインの為に、ユーザー名とパスワードをご入力下さい。初回ログイン時はこのパスワードを変更して頂くよう設定されています。パスワードは半角英数 6 文字以上 (大文字小文字と数字が最低 1 つは必要です。) で設定して下さい。パスワードはユーザー名と違うものをご入力下さい。
- ログインするとログイン状況を示すバーが表示されます。
- ログインが成功すると、取引画面が表示されます。



#### B ダッシュボード

- ダッシュボードは各種画面を開く為のアイコン一式を表示しております。
- 初期設定時は全画面がタブより開く設定になっております。
  - CTRL + D** - ダッシュボードを オン/オフに切り替える事が可能です。

- #### C クリックアクション 「Market Link」
- では、取引の約定発注は左クリックで、右クリックは新規指値/逆指値注文を出す設定になっております。
- 設定/ユーザー選択 - トレーディングモード
  - 初期設定はワンクリック設定になっております。

### クオートパネル

#### D クオートパネルのレイアウト

- クオートパネル画面は通貨ペアの価格を表示しており、縦と横に複数のパネルを設定頂けます。
- パネルのレイアウトを変更する為には、ドロップダウンリストから縦×横の組み合わせを選択してください。
  - ご希望の設定をクリックして下さい。  
例) 3×2=横3×縦2



- 設定したレイアウトをプロファイルとして保存できます。追加ボタンをクリックの上、名前を入力し、縦/横のビューを選択して下さい。
- 複数のプロファイルを保存可能です。必要な通貨ペアと取引量を選択しておき、追加ボタンをクリックし追加分のプロファイルを登録します。
- ダッシュボードにあるレイアウトボタンでレイアウトを保存 (セーブ) する事が可能です。

#### E 通貨ペアのプライスストリームの設定

レートパネルは以下のように設定します。

##### 銘柄

右図パネル左上にありますドロップダウンリストから通貨ペアを変更します。現時点ではメジャーな通貨が設定可能です。



##### ロット取引

初期設定では右下にあるドロップダウンリストに、10 ロット=10 万通貨で設定しています。新しい取引量は直接入力するか、ドロップダウンリストから選択して変更します。基本的な取引量のみ指定可能です。金額については、取引可能な単位以外では取引出来ません。



#### F レートパネル-買/売 ラベル

- ビッドサイドで売りを入れます。
- アスクサイドで買いを入れます。

#### G レートパネル-プライス指標

- 赤の矢印 - 通貨の価格が下がった場合に表示されます。



- 矢印無し - 通貨の価格が変動しない時は矢印が表示されません。
- 緑の矢印 - 通貨の価格が上がった場合に表示されます。
- 灰色 - プライスが取得されていない事を示しています。



#### H 取引の約定

- クオートパネルを開き、希望する通貨ペアのレートパネルの取引量にチェックを入れます。

- 買/売を決め、クリックします。
- ストリームプライスを再度表示させる為には約定確認の為に表示される『OK』をクリックします。詳細については、アクティビティログが取引一覧をご確認下さい。

#### I 新規/OCO 注文

- 各通貨ペアのベース通貨に対して、指定したロットでの新規注文を作成する為、レートパネルの適切なサイドで右クリックします。
- 注文タイプが出力されます。
- 新規注文の作成を選択すると注文入力画面が開きます。
- OCO 注文の場合は、希望の通貨ペア (買/売サイド) をクリックし OCO 新規注文を選択すると、OCO 新規オーダー画面が現れます。
- ダッシュボードにある注文の入力アイコンからも選択可能です。
- 新規/OCO 注文方法の詳細については **R** をご参照下さい。



### 口座情報

口座情報ではお客様の保有ポジションや使用可能な証拠金を計算し、グラフィカルに表示したものを確認できます。

#### J 口座情報の開示

- 口座情報のアイコンをクリックすると下記 3 つに分けられたセクションが表示されます。

- ネット・オープンポジション
- 証拠金の状況
- 証拠金率



#### K ネット・オープンポジション

当セクションのコンポーネントは以下の通りです。

- 通貨ペア** 保持しているポジションの各通貨ペアのコードです。
- ポジション** 各通貨ペア別の保有ポジションをそれぞれのベース通貨で合計したものを表示します。
- 評価損益** 各通貨ペアの保有ポジションを評価損益で表示しています。
- 必要証拠金** お客様の取引のベース通貨で計算された使用中の証拠金です。
- 合計** 評価損益と必要証拠金をお客様の取引のベース通貨で換算し、全ての通貨ポジションについて合計したものです。

## L 証拠金の状況

当セクションは下記のように表示され、算出額に関しては、お客様のベース通貨で換算した表示になります。

- 現金残高** ポジションの評価額、入金、出金を営業開始時点で調整した証拠金の金額です。
- 実現損益** 日次で確定した損益の金額です。実現損益（P&L）のアイテムを展開する事が出来、P&Lの確認に役立つ実現損益のコンポーネント等を見る事が可能です。
- 預託証拠金合計** 現金残高と日次の実現損益の合計です。
- 使用可能証拠金** 預託証拠金合計、必要証拠金と評価損益の合計です。
- 必要証拠金** 保有ポジションで使用されている証拠金の合計です。
- 評価損益** 保有ポジションの評価損益の合計です。
- 証拠金率** 証拠金率をパーセントで表示しています。証拠金率は実質証拠金を必要証拠金で割って算出しています。
- マージンコールレベル** マージンコール（新規のポジションを建てることができなくなることで。）が発生するレベルです。証拠金率がこのレベルに到達した時にマージンコールが発生します。
- 強制決済レベル** 強制決済が発生するレベルです。証拠金率がこのレベルに到達した時に発生します。
- 実質証拠金** 預託証拠金と評価損益の合計です。


## M 証拠金率

証拠金のカバレッジは以下の通りです。

- 証拠金となる担保については、グラフィカルバーで表現されており、パーセント計算で作成されます。
- マージンコールや強制決済のレベルも表示されます。

証拠金のサマリーから出金予約ボタンをクリックし、取引口座から証拠金を引き出す事が可能です。

## 取引一覧

取引一覧が開いていない場合、左のアイコン  をクリックして下さい。

取引一覧は4つのタブに分割されます。

- 保有ポジションタブ はオープンポジションの一覧になります。
- 決済完了トレードタブ は当日決済された取引の一覧になります。
- ネットポジションタブ は通貨ペア毎のオープンポジションを合算しているリストになります。
- 通貨ペア毎のロングとショートポジションは切り離して表示します。例) ロングとショートポジションは相殺されません。
- 未約定注文タブは約定待ちの注文を全て表示します。

それぞれのタブのタイトルは取引/注文/ネットポジション/セクションの中にあるポジションの数量を表示しています。

## N 保有ポジションタブ



下記のリストは取引の詳細になります。

- 取引 ID** 保有ポジションの取引 ID です。
- 銘柄** 通貨ペアを表示しています。
- 買/売** 買/売の方向です。
- ロット** 売買で確定したロット数です。1 ロット=10,000 通貨単位です。
- 建値** ポジションを建てた時のレートです。
- 逆指値決済** ストップロス。逆指値で指定している取引のレートです。
- 指値決済** テイクプロフィット。指値で指定されている取引のレートです。
- 現在値** 現在のマーケットプライスです。
- 評価損益** 取引の評価損益を円換算表示した金額になります。
- スワップ** 取引約定日から一日以上経過している取引について発生する通算のスワップポイントが表示されます。
- 手数料** 当社では取引手数料は無料です。
- 損益合計** 評価損益、通算スワップの合計になります。
- 取引種別** ポジションを建てた際の取引の種類 (成行、指値でのエントリー、逆指値でのエントリー)です。
- 約定日** 約定した日及び時間を表示しています。
- 必要証拠金** ポジションを維持するのに必要な証拠金の額を表示しています。

合計は評価損益、手数料、スワップ、損益合計、必要証拠金の各項目別の合計を表示しています。

ここから個々の取引についてヘッジ（両建て）や取引決済や部分決済が可能であり、同様に全てのポジションをまとめて決済することも可能です。また個々のポジションに対して指値・逆指値の決済注文を作成する事も可能です。

これらのトランザクション実行の詳細は **W&R** をご確認ください。

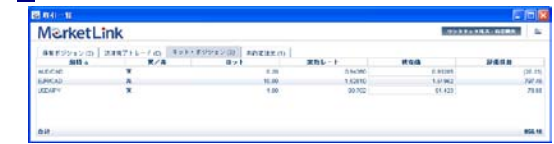
## O 決済完了トレードタブ

- 個々の決済完了トレードについての項目詳細は以下の通りです
- 取引 ID** 取引 ID は決済が完了した取引の ID を表示しています。
- 銘柄** 通貨ペア表示しています。
- 買/売** 買/売の方向です。
- ロット** 売買で確定したロット数です。1 ロット=10,000 通貨単位です。
- 建値** ポジションを建てた時のレートです。
- 約定日時** ポジションを建てた日及び時間を表示しています。
- 決済レート** ポジションを決済した時のレートです。

- 決済日時** ポジションを決済した時の日付と時間です。
- 損益** 取引で発生した損益を表示しています。
- スワップ** 取引約定日から一日以上経過している取引について発生した通算のスワップポイントが表示されます。
- 手数料** 当社では取引手数料は無料です。
- 損益合計** 損益、スワップの合計になります。
- 取引種別** 取引が決済された時の取引種別です。（成行、逆指値、指値）
- 決済取引 ID** 決済したポジションの取引取引 ID を表示します。

合計は損益、手数料、スワップ、損益合計の各項目別の合計を表示しています。

## P ネット・ポジションタブ



ネットポジションについての詳細は以下の通りです。

- 銘柄** 通貨ペアを表示しています。
- 買/売** 買/売の方向です
- ロット** 売買で確定したロット数です。1 ロット=10,000 通貨単位です。
- 実行レート** 各ネット・ポジションの基になる取引を平均した時のレートを表示します。
- 現在値** 現在のマーケットプライスです。
- 評価損益** 取引の評価損益を円換算表示した金額になります。

合計の項目では、評価損益の合計を表示しています。

## Q 未約定注文 タブ



個々の未約定注文についての詳細は以下の通りです。

- 取引 ID** 未約定注文に関する取引 ID になります。
- 注文種別** 注文の種類が表示されます。
- 新規指値注文・逆指値注文
- 決済指値注文・逆指値注文 （下記 Note 1 をご確認ください）
- 銘柄** 通貨ペア表示しています。
- 買/売** 買/売の方向です。
- ロット** 売買で確定したロット数です。1 ロット=10,000 通貨単位です。
- 逆指値決済** 未約定注文が約定した後に発注される逆指値決済注文のリクエストレートです。決済用逆指値注文を出している時のみ関連します。
- 指値決済** 未約定注文が約定した後に発注される指値決済注文のリクエストレートです。決済用指値注文を出している時のみ関連します。

- 発注レート** 未約定注文の発注レートです。
- 現在値** 現在のマーケットプライスです。
- 値幅** 発注レートと現在値の差額を pips で表示したものです。
- 有効期限** 注文が有効な期限。日時もしくは無期限です。
- 取引参照番号** 注文がリンクしている取引の取引 ID です。適応する事が出来るのは、注文が保有ポジション にリンクしている時のみです。
- OCO グループ** 注文が OCO グループのものであった場合の時のグループ ID です。

必要な場合は、未約定注文タブをガジェットから取り外す事も可能です。

**Note 1**  
注文が異なるタイプの取引についての詳細は **R** をご確認ください。

## 注文方法

- 新規注文と決済注文の2つのタイプがあります。
- 決済注文** はオープンポジションと未約定取引に付随するものです。
- 新規注文** は取引にリンクしていません。

下記に注文画面へのアクセスを記載します。

- クオートパネル-新規注文は **I** をご確認ください。
- ダッシュボードアイコン-新規注文は **B** をご確認ください。
- 未約定注文タブ-新規/決済注文は **Q** をご確認ください。
- 保有ポジションタブ-決済注文は **N** をご確認ください。

## R 新規/OCO 注文の作成

新規注文の作成は『新規注文の作成』か『新規 OCO 注文』からはじめる事が出来ます。『新規注文の作成』からはじめると、右の写真の画面が表示されます。

新規注文のチケットは、未約定注文タブからも作成する事が出来ます。(メニューを起動するには注文がある下のボタンで右クリックする。) またダッシュボードのアイコンから発動させた時も以下でデフォルト設定されています。

- 銘柄 - 初期設定時はブランク
- 売/買 - 買
- ロット - デフォルトの注文ロット数
- レート - 現在の買いレート + 1 pip

銘柄を変更した場合や売/買を変更した場合は、システム側でレートを適切に現時点のレートにリセットしてくれます。その時のレートは現時点のマーケットレートから買いの時 + 1 pip になり、売りの時は - 1 pip になります。

新規注文をクオートパネルから選択した場合 (ご希望のレート側で右クリックし、『新規注文の作成』を選択する) は、以下のようにデフォルト設定されております。

- 銘柄 - 選択したパネルの銘柄です。
- 売/買 - 選択した方になります。
- ロット - 選択した箇所に設定されている値となります。
- レート - 現時点のレート は買の場合 + 1 pip で、売りの場合は - 1 pip で設定されています。

銘柄及び買/売を変更した場合は、前述と同様にレートも変更されません。

新規注文作成時は、指値・逆指値を指定する必要はありません。システムで規定しているルールは以下の通りです。

- 買注文を現時点のマーケットでのアスクレートより低いレートで指定する事を指値注文 (Limit Entry) という。
- 売注文を現時点のマーケットでのビッドレートより高いレートで指定する事を指値注文 (Limit Entry) という。
- 買注文を現時点のマーケットでのアスクレートより高いレートで指定する事を逆指値注文 (Stop Entry) という。
- 売注文を現時点のマーケットでのビッドレートより低いレートで指定する事を逆指値注文 (Stop Entry) という。

新規注文入力画面の詳細は以下の通りです。

**銘柄** 銘柄のフィールドは空欄になっています。ドロップダウンリストから必要な銘柄を選択して下さい。

**売/買** 売/買のラジオボタンです。選択した銘柄の売/買を選択して下さい。

**ロット** 注文に対する基本的な取引量になります。1 ロット = 10,000 通貨単位です。取引量を入力するかドロップダウンリストから選択して下さい。特定の数字以外の入力は出来ません。

**レート** 発注レートになります。初回のレート項目を選択した時 pip や 1pip 以下の数値がハイライトされます。これによりプライスの編集を素早く行う事が可能です。またスピンボタンやキーボードからの上下の矢印でもレートを調整する事が可能です。上記のどちらの方法でも、増減は 1回 1pip になります。1pip 以下の数値を増減させる場合にはキーボードから数値を入力します。

**連続注文** 損切りや利益確定のチェックボックスが選択されている場合は、初期値では損切りや利益確定が新規注文時のレートより 5 ピップ離れており、それを維持されるよう調節されます。例えば、初回のレートが 1.4694 で、損切り・利益確定の項目にチェックがついていた場合は、初期値として 1.4689 と 1.4699 のように設定されます。初期値が 1.4690 であるならば、損切りは自動的に 1.4685 になり、利益確定は 1.4695 になります。必要な場合は、損切り・利益確定の値を調整する事が可能です。損切りと利益確定への変更が初期設定に影響を与える事はありません。例えば、システムが 1.4689 を損切りの初期値で表示していたのを 1.4680 に変更したとしても、他の初期値や利益確定のレートに変更は起きません。

**有効期限の設定**  
**期限の指定**

注文の有効期限です。注文をキャンセルするまで有効にするか、期間を指定するか選択して下さい。

OK ボタンをクリックすると、未約定注文として発注待機状態になります。

新規 OCO 注文をクリックと右の図の画面が表示されます。全ての未約定注文は画面の上半分に表示されます。OCO グループは未約定注文を選択し、追加ボタンをクリックすると作成されます。



取引一覧の中にある未約定注文タブにも、OCO グループの一部分参照先として、未約定注文を持っている OCO グループ項目が参照可能です。

OCO グループの設定は取引一覧にある未約定注文タブからも同様に、必要な注文を選択し設定可能です。

未約定注文タブに未約定注文を表示させる方法の詳細については **Q** をご確認ください。

## S 注文の削除及び修正

エントリー中の注文の削除・修正については、未約定注文タブに存在する注文を右クリックし、注文の削除かレートの変更を選択して下さい。

注文の削除を選択すると、削除の確認が表示されます。エントリー注文は約定条件迄の値の乖離に関係なく削除されます。

レートの修正を選択すると、右の画面が表示されます。

注文タイプが指値から逆指値やその逆になるなどの変更が無い限り、レートの修正は可能です。

修正したレートがマーケットに対して指値・逆指値の注文タイプ通りになっているかをシステム側ではチェックするようになっております。

## T 決済注文の作成

決済注文は、保有ポジションか未約定注文タブから、以下のように発注します。

- 決済注文を行いたい取引の指値・逆指値の空欄を左クリックして下さい。



- 決済注文を行いたい取引の行の上で右クリックし、指値か逆指値を選択して下さい。

リンクした注文の入力画面の詳細は以下の通りです。

**取引 ID** 注文がリンクしている取引の取引 ID になります。  
**決済注文** 指値/逆指値はラジオボタンで選択します。  
**レート** 発注レートです。発注レートは現時点でのレートから適切なポジションで +/- 5 pips 以上離れてないといけません。さらに正確な数値にハイライトが掛ります。

発注可能なレートは以下の通りです。

- 発注レート = 買注文での逆指値の場合は、現時点でのオファープライス + 5 pips (例. 売り注文取引に対しての逆指値決済の場合)
- 発注レート = 買注文での指値の場合は、現時点でのオファープライス - 5 pips (例. 売り注文取引に対しての指値決済の場合)
- 発注レート = 売注文での指値の場合は、現時点でのビッドプライス + 5 pips (例. 買い注文取引に対しての指値決済の場合)
- 発注レート = 売注文での逆指値の場合は、現時点でのビッドプライス - 5 pips (例. 買い注文取引に対しての逆指値決済の場合)

エントリー注文に関するレートは、以下のように調整されます。

注文が成功すると、ダイアログボックスはクローズされて、その時のレートが保有ポジションと未約定注文に遷移します。

指値と逆指値の両方に入力する場合は、このプロセスを繰り返すと両方のレートが表示される事となります。

## U リンク注文の削除と修正

保有ポジションや注文にリンクしている注文を削除したり修正したりする為に、適切に指値・逆指値のセルを選択して下さい。システムでは注文を削除するもしくはレートを修正する為にダイアログボックスを表示します。発注可能なレートは約定時のレートと同じです。

削除を選択すると、注文はマーケットレートとの近さに関係なく注文を削除し、ダイアログボックスをクローズし、適切なセルから未約定注文を削除します。

注文のレートが調整されるとダイアログボックスがクローズされ、注文レートを調整した保有ポジションと未約定注文に戻ってきます。

## V ヘッジ (両建て) 取引/ポジション

ヘッジ (両建て) の特徴は売りと買のポジションを一つの銘柄に対して同時に保持する事が可能です。両建取引を成立させる為、以下の事が可能です。

1. 既存の取引と反対の取引をマーケットと行う。
2. 既存の取引及びポジションの上で右クリックし、両建取引を選択する。
3. 反対のエントリー注文を入れ、現在の保有ポジションと反対の取引を作成する。

保有ポジションの両建ては取引一覧にある、保有ポジションタブとネットポジションタブから操作可能です。両建取引は、基となる取引やネットポジションと同じサイズである必要はありません。両建取引は基となる取引とリンクしません。

保有ポジションタブから取引を両建てする為に、対象の取引の上で右クリックし、メニューから両建を選択して下さい。両建取引の画面が表示されます。

ネットポジションタブから両建てする為に、対象のポジションの上で右クリックし、メニューから両建を選択して下さい。ヘッジポジションの画面が表示されます。

必要に応じて、トレード/ポジションの取引量を修正可能です。OK をクリックすると、新しく取引がオープンになり、プライスが再評価されます。

## W 決済取引/ポジション

保有ポジションの決済は取引一覧の保有ポジションタブとネットポジションタブから操作可能です。一部決済と全てのポジションの一括決済も可能です。

保有ポジションタブから決済する場合は、対象ポジションの現在値を左クリックすると決済となります。また、対象ポジションの上で右クリックし、一部決済をメニューから選択すると一部/決済の画面が表示されます。

必要であればロットの修正が可能です。OK をクリックすると、ロットの修正を完了します。

ネット・ポジションタブから決済する為には、対象となるネット表示されたポジションを右クリックし、メニューから決済を選択するとポジションが決済されます。ネット表示されているポジションは、個々に決済されます。

OK をクリックすると、全ての保有ポジションが決済されます。

## グラフ

グラフのアイコンには 2 つのオプションがあります。

- グラフトレーディング
- チャート



## X チャート

チャートはテクニカル分析をする為のツールで、トレンドや全ての通貨ペアの取引等を分析する為のツールです。チャートツールにあるレートは、クライアント特定のもので無い事に注意下さい。ヒストリカルデータは、過去 10 年間のトレンド分析が出来るよう保持されています。

## Y グラフトレーディング



ヒストリカルデータは、グラフトレーディングの中には保存されていません。データは現時点でのグラフセッションでのみ入手可能です。

グラフは下記の情報のグラフィカルビューを提供します。(通貨ペアのセットの事前設定です)

- カーブは現在のマーケットプライスのビッド・アスクのスペクトルを表しています。
- 取引の実行と注文はカーブに沿って行われます。グラフから以下の事が可能です
- トレード
- 注文のモニタリング
- ポジションの決済

グラフは分離して使用する事が可能で、ポートフォリオ、テクニカル、履歴から切り離して使用可能です。新しいグラフを開く為には以下の手順が必要です。

1. ダッシュボードにあるグラフのアイコンからグラフトレーディングを選択します。
2. 画面左手のコーナーにあるドロップダウンリストから通貨ペアを選択して下さい。(通貨ペアを逆にしたものはサポートしていません。)

グラフは売/買を表示するカーブを表示します。

## 2 グラフ情報

グラフからは下記の情報が表示されます。

- 時間** PC のロケールにあわせた時間が設定されます。
- 買/売/ブライズ** 買ブライズ=緑のカーブ、売ブライズ=赤のカーブ、買=緑の箱『B』、売=赤の箱『S』

**取引** 完了した取引のディスプレイを右上のコーナーのチェックボックスを利用してオン/オフに切り替えます。取引の詳細確認の為の取引アイコンを目印に当てます。

- 注文** 損益確定の注文=SL は黄色のボックスに入っています。利益の確定=TP は紫色のボックスに入っています。注文の指標からくる水平ラインは発注レートを追跡する為に使用されており、注文条件を満たすか、キャンセル及び期限切れになるまで有効です。右上のコーナーにあるチェックボックスにて表示のオン/オフを操作します。

**オープンポジション** 画面右手サイドにあるバーは、リアルタイムで選択した銘柄の保有ポジションを表示します。

**時間/売/買ツールチップ** マウスをグラフに合わせると、時間とマーケットのビッド・アスクレベルが表示されます。右クリックからグラフを png ファイルとしてエクスポート及び印刷可能です。

## AA ズームオプション

ズームボタンをクリックする事で、X 軸と Y 軸に沿って素早くナビゲート及びズームが可能です。マウスを動かしカーソルをズームアイコンの上に合わせるとズームのオプションを表すツールチップが表示されます。

- ズームインとアウトはレート及び上と下のプラスとマイナスをクリックする事で実現出来ます。ズームのスケール = 0.1, 0.25, 0.5, 1, 5 pips
- ズームインとアウトは時間と右と左のプラスとマイナスをクリックする事により実現出来ます。ズームのスケール = 5, 2, 1 分, 30 秒
- 中心にあるズームアイコンをクリックし、グラフの普通サイズを保存します。

## AB クイックトレード

グラフの右手に取引サイズの番号が書いている 4 つのクイックトレードボックスがあります。クイックトレードを実行する為にクイックトレードボックスをクリックします。

- 取引はその時のマーケットレベルで即座に実行されます。
- 発注確認はありません。
- 注文が約定した場合には、アクティビティログに約定確認が表示され、取引が使用可能であればトレードアイコンがグラフに表示されます。(取引が使用可能になっている状態のみ)
- グラフの更新インターバルがある為、取引時のブライズと発注時のチャートで見えるブライズは同じで無い可能性もあります。

### 取引の詳細のビュー:

取引の詳細や完了を見る為に、マウスをトレード指標の上にカーソルを合わせます (B は買, S は売)。するとテキストボックスが取引の詳細を表示されます。



## AC クイックトレードプロフィール

クイックトレードの設定を下記のように修正する事が可能です。

- グラフを開き、取引プロフィールの編集をクリックします。
- 現在のプロフィール設定が表示されます。2段階の買 lots と売 lots を指定する事が可能です。
- 入力には全て金額を入力する方法とショートカットを使用する方法があります。(例) . M= million, K=thousand
- 更新し保存をする為に保存ボタンをクリックするかキャンセルボタンをクリックして変更無しのままにします。
- クイック取引の金額が灰色で表示された場合は、取引を行う為の十分な証拠金が無い為、そのクイック取引の金額は有効になりません。



## AD ポジションの決済

ポジションバーにある上と下のボックス (上と下のクイックトレードボックス) はポジションを決済する時に使用します。

## アクティビティログ

アクティビティログはリアルタイムのユーザーセッションでの詳細を表示します。ログアウトした場合には破棄されます。システム側のアクティビティは以下がログに残ります。

- 証拠金の引き出し、証拠金の入金
- 取引の確認
- 部分決済、決済

- 取引の失敗
- 注文約定、キャンセル、条件の到達、期限切れ、修正、削除強制決済の警告レベルの破棄、強制決済
- EOD 開始、終了
- 必要証拠金額に 100% に回復した時
- リバリュエーションエラーから回復した後

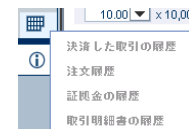
過去のトレーディング活動の詳細を見る為に、前のユーザーセッションからの取引イベントのレポートを使用します。

## AE アクティビティログの確認

- アクティビティログを印刷する為に印刷ログボタンをクリックします。
- アクティビティログをエクスポートする為に、エクスポートログボタンをクリックします。

## 履歴

履歴メニューはダッシュボードの履歴アイコンから表示可能です。システム上のトレーディングアクティビティからの履歴情報を確認出来ます。オプションとしては、決済した取引の履歴、注文履歴、証拠金の履歴、取引明細書の履歴がデフォルト設定での履歴ビューに存在します。



## AF 決済した取引の履歴



決済済みの取引の情報は以下のものが提供されます。

- ダッシュボードの履歴アイコンから決済した取引の履歴を選択して下さい。
- 本画面には決済取引の検索項目が並べられています。

### 開始日/終了日

特定の期間におけるイベントの検索をします。取引注文や約定した注文発注された日を表示します。(もしくは注文をキャンセルした日付と期限切れとなった日付)

### 取引 ID

決済取引の取引 ID を入力し検索する事が可能です。

### 通貨

特定の銘柄の取引イベントを検索します。

- 上記の一つの検索項目が複数の検索項目に値を入力し、結果の表示をクリックする。
- カラムの一番上の部分をクリックすると、注文の検索結果の順番を変更する事が可能です。

